

●基本情報

事業名(取組名)		公園事務事業			評価番号	1-1-3-1
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係	☐ 予算なし	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【3】公園・緑地の整備			項	【010703】都市計画費
	主な取組	①公園・緑地の維持管理			目	【01070302】公園費
					事業	公園事務事業

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☐ なし ☒ あり	名称	利根町都市公園の設置及び管理に関する条例		
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☒ 町が直接実施（直営） ☒ 委託〔 ☒ 全部委託 ☐ 一部委託 〕 ☐ 補助金等 ☒ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（				

●実施 ～DO～

事業業績	公園や緑地内の除草、樹木の消毒及び剪定又は伐採を行うことで、園内の環境整備に努めた。また、公園施設の維持管理及び修繕を行うことで、安心・安全な園内環境の整備に努めた。				
支出	主な歳出の節		令和３年度（実績）	令和４年度（実績）	令和５年度（実績）
	内訳	12 委託料	24,920,720 円	22,095,810 円	24,506,735 円
		14 工事請負費	9,380,580 円	10,571,990 円	7,423,284 円
		10 需用費	3,070,413 円	1,897,251 円	2,307,792 円
		13 使用料及び賃借料	872,866 円	949,756 円	820,115 円
		18 負担金、補助及び交付金	0 円	0 円	326,400 円
	その他		738,965 円	2,916,307 円	658,307 円
事業費 計		38,983,544 円	38,431,114 円	36,042,633 円	
財源	主な歳入の科目		令和３年度（実績）	令和４年度（実績）	令和５年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	13,003,795 円	1,158,571 円	1,205,307 円
	一般財源		25,979,749 円	37,272,543 円	34,837,326 円
事業費 計		38,983,544 円	38,431,114 円	36,042,633 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	● 貢献している ○ 見直す余地がある 公園又は緑地の除草，清掃，施設維持及び修繕等を行うことにより達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	● 妥当である ○ 見直す余地がある 一部の公園は指定管理者が管理している。 今後も自治会や地域団体と連携して管理をしていく。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	● 余地がない ○ 見直す余地がある 現状は向上の余地はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	○ 可能性がある ● 可能性がない 公園や緑地は，町民の憩いの場，避難場所として重要な役割を担っており，施設の維持管理は必要不可欠であるため，廃止や休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	○ 可能性がある ○ 可能性がない ● 類似事業はない 公園の維持管理事業の類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	○ 余地がない ● 余地がある 今後も自治会や地域団体に除草，樹木剪定等の協力をいただき，費用削減を図る。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。		● 適正である ○ 見直す余地がある ○ 受益者負担を求める事業ではない
		理由	野球場及びテニスコートの有料施設は使用者から使用料を徴収しており，その他都市公園等は町民の憩いの場，避難場所として重要な役割を担っており，受益者負担を求める事業ではない。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ ○ 現状維持 ○ 縮小 ● 改善 ○ 拡大 ○ 休止 ○ 廃止（終了） ○ 統廃合 ○ 連携
	【理由】 今後も，老朽化した施設の修繕や，樹木の剪定又は伐採等を行い，安全な公園・緑地を整備を図る。

●基本情報

事業名(取組名)		緑の少年団育成事業			評価番号	1-1-3-1(2)	
担当課		農業政策課	係	農政係	☐ 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計	
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0105】農林水産業費	
	施策	【3】公園・緑地の整備			項	【010501】農業費	
	主な取組	①公園・緑地の維持管理			目	【01050103】農業振興費	
					事業	緑の少年団育成事業	

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☐ なし ☒ あり	名称	森林愛護運動推進事業費補助金交付要項		
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	年度	☒ 事業開始年度不明	
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰返し ☐ 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	☒ 町が直接実施（直営） ☐ 委託（ ☐ 全部委託 ☐ 一部委託） ☐ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）				
実施形態	☐ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☒ 国・県補助事業+町事業(上乗せ) ☐ その他（ ）				
事業概要	校内緑化活動，地域清掃活動，観察会等の野外活動を行う緑の少年団に対し，補助金を交付する。				

●実施 ～DO～

事業業績	令和3年度から令和5年度にかけては以下の通り事業を実施した。 令和3年度：1件 16,000円 令和4年度：1件 16,000円 令和5年度：1件 16,000円				
支出	主な歳出の節	令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	
	内訳	18 負担金，補助及び交付金	16,000 円	16,000 円	16,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
	事業費 計		16,000 円	16,000 円	16,000 円
財源	主な歳入の科目	令和3年度（実績）	令和4年度（実績）	令和5年度（実績）	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	13,000 円	13,000 円	13,000 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	3,000 円	3,000 円	3,000 円	
事業費 計		16,000 円	16,000 円	16,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	● 貢献している ○ 見直す余地がある 緑の少年団事業を通して、緑地の維持管理に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	● 妥当である ○ 見直す余地がある 本交付金の事業実施主体は町内小学校の活動組織であるが、協会と組織を繋ぐため、町が関与する事業として妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	● 余地がない ○ 見直す余地がある 本事業は県補助事業であり、事業内容の工夫、変更はできない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	○ 可能性がある ● 可能性がない 地元少年団からの要望であるため廃止・休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	○ 可能性がある ○ 可能性がない ● 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	● 余地がない ○ 余地がある 県補助事業であるため、削減余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	○ 適正である ○ 見直す余地がある ● 受益者負担を求める事業ではない 受益者負担は無し。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ ● 現状維持 ○ 縮小 ○ 改善 ○ 拡大 ○ 休止 ○ 廃止（終了） ○ 統廃合 ○ 連携
	【理由】 現在1つの緑の少年団が活動しているが、次世代を担う子供たちが緑化事業を通して自然を愛し、人を愛し、自ら社会を愛する豊かな人間に育つよう引き続き事業支援を行う。

●基本情報

事業名(取組名)		利根親水公園維持管理事業				評価番号	1-1-3-2
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係		□ 予算なし	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			予算科目	会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備				款	【0105】農林水産業費
	施策	【3】公園・緑地の整備				項	【010501】農業費
	主な取組	②親水空間と緑地の保全				目	【01050106】農村環境整備事業費
						事業	利根親水公園維持管理事業

●計画 ～PLAN～

根拠法令等	☒ なし ☐ あり	名称				
新規・継続	☐ 新規 ☒ 継続	事業開始年度	平成	13	年度	☐ 事業開始年度不明
事業期間	☐ 期間限定あり（事業終了年度：令和 年度） ☒ 単年度繰り返し ☐ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	☒ 町が直接実施（直営） ☒ 委託〔 ☒ 全部委託 ☐ 一部委託 〕 ☐ 補助金等 ☐ 町民協働 ☐ 指定管理 ☐ 事務局 ☐ その他（ ）					
実施形態	☒ 町単独 ☐ 国・県補助事業 ☐ 国・県補助事業+町事業(上乘せ) ☐ その他（ ）					
事業概要	水辺環境事業で整備された利根親水公園の維持管理を行い、来場者に良好な公園環境を提供を行う。					

●実施 ～D0～

事業業績	利根親水公園の維持管理を委託業務により実施することで、適切な維持管理に努めた。				
支出	主な歳出の節		令和３年度（実績）	令和４年度（実績）	令和５年度（実績）
	内訳	12 委託料	4,769,600 円	4,656,300 円	4,895,000 円
		14 工事請負費	4,290,000 円	9,026,787 円	2,051,500 円
		10 需用費	817,626 円	815,110 円	1,544,261 円
		11 役務費	145,420 円	103,530 円	155,710 円
		15 原材料費	15,400 円	40,700 円	79,354 円
		その他	円	4,458,570 円	円
	事業費 計		10,038,046 円	19,100,997 円	8,725,825 円
財源	主な歳入の科目		令和３年度（実績）	令和４年度（実績）	令和５年度（実績）
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	11,016 円
		一般財源	10,038,046 円	19,100,997 円	8,714,809 円
	事業費 計		10,038,046 円	19,100,997 円	8,725,825 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	☒ 貢献している ☐ 見直す余地がある 利根親水公園の維持管理は、町民への快適な居住環境の提供に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	☒ 妥当である ☐ 見直す余地がある 公園施設の維持管理は、町の事業として妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	☐ 余地がない ☒ 見直す余地がある 今後も公園の景観を守りつつ施設の老朽化に対応した維持管理を行い、町の観光資源として魅力ある公園に整備していく。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	☐ 可能性がある ☒ 可能性がない 利根親水公園は、町の大きな観光資源の一つとなっているため、事業の廃止や休止予定はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	☐ 可能性がある ☐ 可能性がない ☒ 類似事業はない 親水公園の維持管理事業の類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	☒ 余地がない ☐ 余地がある 施設の改修、維持管理及び美しい景観の形成のためには一定の投資は必要不可欠であるため、削減の余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	☐ 適正である ☐ 見直す余地がある ☒ 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 改善 ☒ 拡大 ☐ 休止 ☐ 廃止（終了） ☐ 統廃合 ☐ 連携
	【理由】 今後も、園内の景観を保ちながら維持管理に努めるとともに、より良い親水環境を提供し、町の観光資源として魅力ある公園に整備していくため、適切な設備投資を図る。